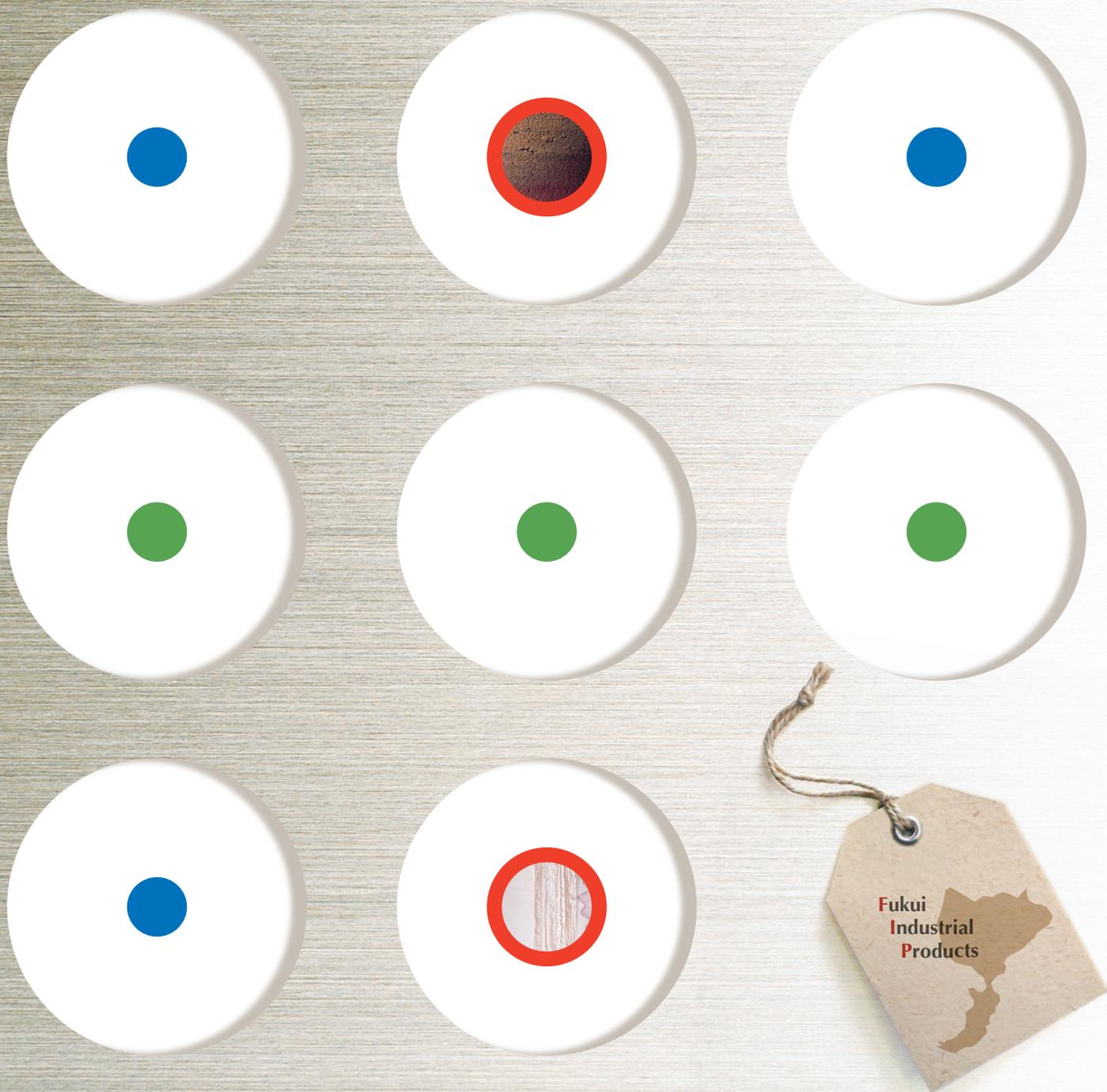


利用の手引き

2011



ふくい産業支援センターのご紹介

チャレンジする意欲的な県内企業のみなさんを応援しています。

福井県内で事業を営むすべての方が、
当産業支援センターのお客様です。



県内で事業を営まれる方を対象に、
地域や会員等の区別なく、ご利用いただけます。

注) 事業によって対象を特定しているものがあります。

企業の新しい取り組みを、総合的かつ
専門的に支援する機関です。

専門家や専門スキルを持つ職員による相談対応・コンサルティング

補助金や制度融資等の紹介・申請支援／独自の助成等資金支援

情報化の研修やITを活用した事業起こしのセミナー・交流会

販路開拓支援

デザイン面の売れる商品づくり支援

中小企業産業大学校研修

経営革新など事業計画作成・事業化支援

産学官共同プロジェクト推進

ニーズ・シーズ情報提供



研究・
アイデア段階

製品開発・
事業計画段階

事業化・
商品化段階

事業成長・
販路開拓段階

目次 | CONTENTS

	活用事業名	
事例① 有限会社 幸伸食品	経営相談サポート事業(プロジェクトマネージャー)	2
事例② 日東シンコー株式会社	経営相談サポート事業(プロジェクトマネージャー)	3
事例③ 株式会社 白浜荘	経営コンサルティング事業	4
事例④ 株式会社 エムトリップコーポレーション	新事業フロンティア大賞事業	6
事例⑤ 吉田桶樽商店	ふくい元気企業フェア開催事業	7
事例⑥ 株式会社 キッソオ	ふくいの逸品創造ファンド事業	9
事例⑦ 株式会社 ^{イグノート} ignote	セミナー等開催事業	11
事例⑧ 有限会社 ゆびわ工房ジェイ (ゆびわ工房 ^{プレフェレ} prefere)	情報化人材育成事業 セミナー等開催事業	12
事例⑨ 有限会社 谷口屋	設備貸与(割賦)事業	14
事例⑩ 鳥浜酒造株式会社	設備貸与(割賦)事業	15

		活用事業名	
事例 ⑪	高速炉技術サービス株式会社	教育コンサルティング事業	17
事例 ⑫	アイテック株式会社	戦略的基盤技術高度化支援事業	19
事例 ⑬	株式会社 松浦機械製作所	戦略的基盤技術高度化支援事業	20
事例 ⑭	上庄農産加工株式会社	専門家派遣(デザイナー)事業	22
事例 ⑮	株式会社 西洋菓子倶楽部	専門家派遣(デザイナー)事業	23
事例 ⑯	フレッグ食品工業株式会社	専門家派遣(デザイナー)事業	24
事例 ⑰	有限会社 中村鉄工	デザインアカデミー事業(実務者コース)	25

プロジェクトマネージャーがマッチングや目利きを行います(経営相談サポート事業)

豊富な経験と幅広い人的ネットワークを持つ2名のプロジェクトマネージャーが、経営意欲が旺盛で今後の成長が見込まれる企業の製品開発や販路開拓を支援します。

費用 無料

※事前のご相談・ご予約が必要です。
総合相談窓口までご連絡ください。

プロジェクトマネージャー紹介

中井 俊明 氏

職歴 元 住友商事㈱

人的ネットワークを活用した
国内外の販路開拓を支援します。

保坂 武文 氏

職歴 元 ㈱本田技術研究所

自動車他、成長産業分野への進出支援
や技術評価を行います。

お問い合わせ先

新事業支援部 総合相談窓口

TEL: 0776-67-7400 FAX: 0776-67-7429

経営に関するコンサルティングを行います(診断・コンサルティング事業)

従業員意識調査による「簡易診断」、全社的な現状分析・課題の抽出・改善策の提案を行う「企業診断」、課題克服や改善策の実行をサポートする「コンサルティング」を行います。

企業診断

- ◆現状分析
外部・内部環境分析、SWOT分析
- ◆課題の整理・抽出
事業・組織・財務・教育など
- ◆戦略案の策定・課題解決策の提案

コンサルティング

- ◆課題解決策の実施をサポート
- ◆解決に向けて、専門家や各種制度を紹介

簡易診断

- ◆モラルサーベイ(従業員意識調査)
による現状分析

※企業診断には、応分の自己負担をお願いしています。
ご相談に応じてお見積いたします。

お問い合わせ先

新事業支援部 経営革新・コンサルグループ

TEL: 0776-67-7424 FAX: 0776-67-7429

有限会社 幸伸食品

| 代表者名 | 久保 博志 | 業 種 | 食品製造販売
 | 所在地 | 吉田郡永平寺町 | 事業内容 | 各種豆腐食品の製造・販売

事業を活用した経緯等

ごま豆腐で全く新しい感覚の商品を開発し、平成14年には自社商品の販売や食の提供を目的とした“幸家”をオープン。永平寺観光に合わせた食事どころとしての地位も確立、徐々に新しい販路を開発している。今後、得意の冷凍技術を活用して新たな国内及び海外の販路を開発していきたいと考え、産業支援センターに相談した。

活用内容

中井プロジェクトマネージャーが商社時代の豊富な経験や人脈を活かして、テレビショッピングルートを紹介や海外に食品の輸出（冷凍も含む）を行っている大手商社の紹介を行い、順次食品輸出の取り組みのためのアドバイスを行ってきた。

平成24年1月にはテレビショッピングチャンネルを活用してこだわりの7種の具材が入ったおからの販売を行っており、新しい販売ルートとの関係をより深化させるために各種支援を行い、徐々に良好な関係を構築出来つつある。



利用された企業からの声

地方の中小企業にとって、大企業との取引に関するキーマンの人脈掌握は大変重要です。その方に巡り会えるかどうかで商談成立の確立・スピードが変わってきます。中井プロジェクトマネージャーには、たくさんのキーマンをご紹介いただき、また、初回の商談にも立会っていただき、大変感謝しています。

代表取締役 久保 博志 氏



日東シンコー株式会社

| 代表者名 | 高柳 敏彦 | 業 種 | 電気絶縁体製造販売
 | 所在地 | 坂井市 | 事業内容 | 電気絶縁体の製造・販売（絶縁体テープ等）

事業を活用した経緯等

電氣的絶縁材に関する当社の技術は、航空機、自動車、各種汎用産業に採用されている。近年のCO₂低減問題から電気自動車、ハイブリッド車が脚光を浴びるに至り、国内外の自動車産業界から当社の絶縁材技術への評価は高まっている。更なる国内拡販を目指し、長年、当社の親会社である日東電工と共に国内大手自動車メーカーの一つであるH社への量販を強く希望していたものの、実現には至らず、プロジェクトマネージャーを訪問した。



活用内容

自動車会社出身のプロジェクトマネージャーは、当社と親会社である日東電工と同行し、H社の本社ならびに研究所を訪問し、担当窓口を紹介した。日東電工、日東シンコー開発技術製品について、H社の担当技術者のみならず、トップ役員にまで丁寧に繰り返しプレゼン等を行う機会を設けた。

さらにプロジェクトマネージャーは、当社の量産技術のPRだけでなく、H社のF基礎研究所に対しては、最新の技術開発状況の説明や関連技術の相談も実施する場も提供した。

これらの地道な繰り返し説明活動を通し、日東電工グループは、平成23年に入り、H社と口座開設にこぎ着けることができ、売上拡大に大きく貢献できる見通しが立った。

利用された企業からの声

電気自動車やハイブリッドカーにとって駆動モーターはエンジンに変わる心臓部です。そのモーターを安全に効率よく動かすために不可欠な構造部材が電気絶縁材料です。それ故、情報の正確さとスピードが重要であり、直接の取引口座ができたことは大きな価値があると言えます。今後、拡大するであろう同社のエコカー事業において、この価値を最大化することで更なる貢献を実現して参りたいと思います。

代表取締役 高柳 敏彦 氏



株式会社 白浜荘

代表者名 板倉 孝志 | 業 種 旅館業
所在地 福井市 | 事業内容 各種豆腐食品の製造・販売

事業を活用した経緯等

当館は、福井市の鷹巣海岸に面し、カニと甘えび料理が自慢の宿である。「カニの早剥き日本一」とも言われる技を持つ名物女将「ムキムキみっちゃん」はテレビ出演も多く、お客様のカニを全て剥いてあげるサービスは評判であった。キリンビール一番搾りのテレビCMでイチローと女将が共演するという企画が決まり、知名度アップの好機を迎えることとなった。その機会を最大限に生かすためには、営業戦略やサービスの見直しを図る必要があるとの想いから産業支援センターに相談した。



活用内容

平成23年11月～12月にかけての全国版テレビCM出演という絶好のPRチャンスを効果的に生かすために、経営全般の課題を洗い出し、優先順位を付けて解決に取り組むこととした。中小企業診断士である産業支援センターの職員2名のチームにより、旅館の運営体制やサービスの課題を抽出し、改革案を検討した。

そのポイントは大きく3点。1点目は「営業体制の確立」。今回のCMにより、注目度・知名度は確実にアップすることが見込まれる。その注目度・知名度をできる限り集客につなげ、さらにそれを継続的な集客にしていくために、旅行業界へのアプローチを強化する方向性を確認し、そのマンパワーを確保する人員の役割分担の見直しを進めた。

2点目は、お客様に確実に満足していただくこと、さらにはリピーターとなり、また、口コミを広げていただくための「サービスの品質向上」。これまでの家庭的なサービスをベースに、細かなおもてなしをプラスすること、5Sの徹底、などを進めた。最低限の改修も行い、落ち着いた雰囲気でお客様をお迎えできる体制を整えた。

3点目は「原価管理の強化」。旅館としてお客様に満足していただき、事業を継続、承継していくためには、ハードの整備や人材育成の費用を確保していくことも必要。原価をできるだけ簡易かつ確実に把握する仕組みを検討した。それを基に適正な価格とコストの設定を行い、サービスのレベルアップを進める余裕を持てる体質への転換を目指した。

利用された企業からの声

リーマンショックから震災・原発事故と、次から次へと観光業には大打撃。それでもイチローさんとのCMに抜擢され、このチャンスを生かすために産業支援センターにお世話になりました。マイペースで運営してきた当館でしたが、外から見た率直なご意見、アドバイスをいただき、本当に目を覚まされました。これを機に初心に戻り、オンリーワンの宿としてたくましく生き延びたいと思います。

旅館女将 板倉 美津子 さん



新規性・可能性のあるビジネスモデルの事業化をサポートします(新事業フロンティア大賞事業)

新規性・独自性のある商品やサービスの開発等、県内で新たな事業活動に取り組む事業計画(ビジネスプラン)を募集し、受賞企業には事業化を支援します。

対象者

新商品や新しいサービスの提供等で事業に取り組まれている方で、事業を開始した日から概ね5年以内の方

募集期間

5月下旬～7月上旬

※詳しくは、募集期間前に当産業支援センターホームページ・月刊誌FLOM、各支援機関等の相談窓口等でのチラシをご覧ください。

応募方法

募集期間内に以下を郵送もしくはご持参ください。

- 申請書
(所定の様式をセンターホームページからダウンロードして下さい。)
 - 事業開始日が確認できるもの
(現在事項証明書など)
 - 試作品や図面、特許など
- ※受賞内容は公開されますので、事前に特許出願などの対策をお願いします。

表彰

毎年開催している「ふくい元気企業フェア」(9月頃)にて表彰します。

新事業フロンティア大賞 1企業
奨励賞若干数

大賞を受賞した事業を 当産業支援センターが応援します

- プロジェクトマネージャー等が経営・技術・マーケティング等を集中的に指導
- 月刊誌FLOMへの掲載など広報面での協力、およびビジネスプランを紹介することにより、事業パートナー・金融機関等とのマッチングの機会を提供



お問い合わせ先

新事業支援部 総合相談・創業支援グループ

TEL:0776-67-7400 FAX:0776-67-7429

創業間もない企業や経営革新に取り組む中小企業等の事業の拡大発展をサポートします(ふくい元気企業フェア開催事業)

新商品開発や新規事業に取り組む企業、経営革新に積極的に挑戦する意欲あふれる企業が集まるイベント『ふくい元気企業フェア』を毎年開催しています。

開催時期 9月頃

開催時間 10:00～17:00

会場 福井県産業情報センター

費用 入場無料

※出展には小間料が必要です。

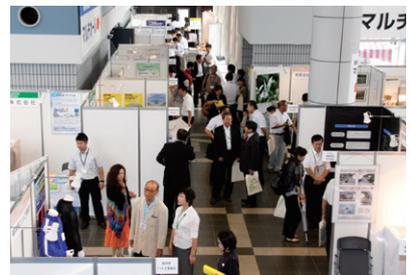
※講演会等のイベントにより、料金がかかる場合があります。

※また、開催日やイベント内容など詳細については、随時ホームページに掲載します。

ふくい元気企業フェア2011



独自の商品販売や事業に取り組む県内企業87社が、嶺南元気企業コーナー、生活・経営支援、環境対策、資材技術など7分野に分かれて出展。



おかげさまで 3,903人の方に ご来場いただきました。

お問い合わせ先

新事業支援部 経営革新コンサルグループ

TEL:0776-67-7425 FAX:0776-67-7429

株式会社 エムトリップコーポレーション

代表者名 | 宇野 雅博 | 業 種 | 旅行業
所在地 | 福井市 | 事業内容 | モバイルビールサーバー開発・製造・販売事業

事業を活用した経緯等

「旅の楽しみのひとつは食」であり、バスの中で本当においしい生ビールを飲んでいただきたいとの思いから、携帯型のビールサーバー「どこ生」を新開発した。

これをお客様に広くPRし、利用いただくため、新事業フロンティア大賞事業に応募した。

活用内容

審査会において、従来の生ビールサーバーのサイズ、重さ、後始末などの問題点をすべてクリアし、これまで生ビールの飲めない場所での利用が見込める点や本格的なビールサーバーと同じようによく冷えた温度で生ビールを提供できるまで製品の完成度を高めた点を評価し、「大賞」に選出、平成23年9月の「ふくい元気企業フェア2011」の中で表彰を行った。

その結果、新聞、雑誌等マスメディアの取材が増え、広く一般の方に周知され、営業がしやすくなった。バス会社、旅館のほか、大手旅行代理店の採用が決まり、販売は好調に推移している。



利用された企業からの声

代表取締役 宇野 雅博 氏

新事業フロンティア大賞を受賞させていただき、大変感謝致しております。知名度がない自社が全国販売するにあたり、この賞の受賞は大変大きな効果があります。

県外のバス会社様、旅館様への営業や全国のお客様から自社を信頼していただける要因となり、お客様の購入決定のプロセスには「好奇心、イメージ化、購買意欲、他との比較、メリット、信用、決定、満足、新しいお客様の紹介」がありますが、購入決定に大変プラスになっております。



吉田桶樽商店

代表者名 | 吉田 嘉男

業 種 | 木製品製造・販売

所在地 | 小浜市

事業内容 | 木製化粧樽製造・販売

事業を活用した経緯等

昭和2年、酒・醤油など大樽の製造業者として創業し、現代表は3代目。現在は贈答・土産などの主に食品包装化粧樽を製造している。プラスチック製化粧樽容器の普及と長引く景気低迷による贈答・土産品の需要減による影響等により、売上減傾向が続いてきた。

ここにきて、木樽の高級感や素材の良さが一般消費者に評価され、伝統的な国産杉による木樽が見直されつつある。

そこで、長年培ってきた当店の加工技術を活かした木樽の良さの情報発信と顧客ニーズの掘り起こしのため、「ふくい元気企業フェア2011」に出展参加することとした。将来的には現在の問屋通しの卸から直販への移行を計画している。

活用内容

パソコン指導やホームページ立ち上げの際のIT研修(ホームページ制作基礎講座)を実施した。

またフェア開催期間中、産業支援センター職員や専門家によるブース評価を行うなど、マーケティング視点での具体的な指導・アドバイス(フィードバック)を実施した。



利用された企業からの声

ふくい元気企業フェアに出展参加することで、多くの来場者から木樽製品に関する貴重な意見を多数いただきました。また産業支援センター職員や専門家の方からマーケティングや展示に関する具体的なアドバイスもいただきました。参加申込み当初はこれほどまでのフォローをいただけるとは思っていませんでした。おかげ様で10月にはホームページもアップすることが出来ました。有難うございました。今回の貴重な経験をばねに、来年もバージョンアップして参加させていただきたいと思っております。

代表 吉田 嘉男 氏



地域の資源を活用した新たな取組みをサポートします（ふくい逸品創造ファンド事業）

県内の企業等が取り組む地域資源を活用した商品開発や販路開拓事業について、その費用の一部を助成します。

助成事業の採択までの流れ

①・③…助成対象事業者
②・④…産業支援センター

①事業実施計画書の作成

当産業支援センター職員が、事業計画の磨き直しをお手伝いし、実現性の高い計画づくりを支援します。

②審査・採択

※事業実施計画の内容を審査し、助成対象事業を決定します。

③事業の実施

※決定前に支出済みの経費は、助成対象になりませんのでご注意ください。

④助成金交付

事業実施後、助成金を交付します。また、定期的なアフターフォローを行います。

募集期間 【第1回】12月下旬～2月上旬：4月事業開始分
【第2回】6月下旬～8月上旬：10月事業開始分

“福井の強みを活かす”チャレンジ企業支援事業

対象 福井県内に主たる事業所がある中小企業・個人事業者・農業協同組合・LLP等

対象事業 「福井の強み」を活用した、新商品・新サービスの開発から販路開拓までの事業化に向けた取り組み

助成率および助成限度額

- 市場調査・商品開発・販路開拓にかかる費用
 - ・助成率 1/2以内
 - ・助成限度額 500万円
- 販路開拓にかかる費用のみ
 - ・助成率 1/2以内
 - ・助成限度額 200万円

農商工連携による新事業創出支援事業

対象 同上（商工業者と農林水産業者の2者以上の連携体）

対象事業 商工業者と農林水産業者が、それぞれの経営資源・ノウハウを活かして行う取り組み

助成率および助成限度額

- 市場調査、商品開発、販路開拓、連携体運営（会議費）にかかる費用
 - ・助成率 2/3以内
 - ・助成限度額 600万円

- ◆本県の農林水産物を活用した新商品・新サービスの開発・販路開拓への取り組み、もしくは、県の農林水産物の新たな販売方法等による販路開拓への取り組み

企業同士の「連携」による福井産地の再活性化

以下の2種類があります。

◆企業連携による繊維産地競争力強化モデル事業

県内の繊維関連企業がそれぞれの強みを活かして連携し、売れる商品開発と販売力の強化を図るモデル的な取り組みを応援します。

◆小売店との連携による福井ブランドめがね販売モデル事業

県内の眼鏡関連企業が、全国的眼鏡小売店等（眼鏡卸企業を含む）と連携して行う新商品の開発等に係るモデル的取り組みを応援します。

助成率および助成限度額

- 連携体運営（会議）・市場調査・商品開発・販路開拓にかかる費用
- 市場調査・商品開発・販路開拓にかかる費用
いずれも
 - ・助成率 2/3以内
 - ・助成限度額 600万円

詳細については、お問い合わせいただくか、当産業支援センターホームページでご確認ください。

お問い合わせ先

新事業支援部 総合相談・創業支援グループ

TEL:0776-67-7406 FAX:0776-67-7429

株式会社 キッソオ

代表者名 | 吉川 松郎
所在地 | 鯖江市

業種 | 卸売業（眼鏡資材）
事業内容 | 眼鏡用メタル・プラスチック材
眼鏡用設備及び工作機械

事業を活用した経緯等

リーマンショック後の景気の落ち込みは眼鏡業界にも大きく影響し、眼鏡用プラスチック資材問屋である当社も大きなダメージを受けている。

そこで、当社の強みである高級プラスチック材料と、当社独自の貼り合せ技術を利用し、高品質で複雑なデザイン柄や鮮やかなカラーのアクセサリーを開発し、販路開拓を行うことで、他業種への進出を図るため、ふくいの逸品創造ファンド事業を活用することにした。

活用内容

ふくいの逸品創造ファンド事業への申請に向けた事業計画のブラッシュアップ支援を受けたほか、当該事業の助成金を活用し、新商品の開発を行ったことで、対外的に評価を受けることのできる商品を開発することができた。

また、パンフレット等の広報ツールの作成を行い、東京インターナショナルギフトショーやIOFTなどの展示会への出展や大手アクセサリーショップ等への直接訪問などにより商品紹介を行ったことで、販路を確立することができたほか、雑貨やアパレル、ミュージアム関係など、眼鏡関係以外の幅広い業界と交流することができ、他業種への進出の足掛かりを築くことができた。

現在はアクセサリーのアイテム数も増やし、さらなる販路開拓の取組みを行っている。



利用された企業からの声

専務取締役 吉川 精一 氏

全く新しいことへの挑戦を行うにあたり、ふくいの逸品創造ファンド事業を利用できたことで、真剣に他業種進出の足がかりができたことは、当社にとって大きな成果でした。また相乗効果として、眼鏡業界においても小売店と直接繋がることができ、眼鏡業界の活性化にも貢献できたと思います。



IT活用やIT技術に関するセミナー、交流会を開催しています(セミナー等開催事業)

インターネットの活用手法や実践的な活用事例、ITツールの最新動向に関するセミナーなど、ITの業務活用に役立つセミナーを開催しています。セミナー後には、講師や参加企業間の情報交換やビジネスマッチングを目的とした交流会を開催します。

開催時期 年8回(予定)

会場 福井県産業情報センター(丸岡)などを予定

費用 1,000円程度 ※催しにより異なります。

定員 50名程度 ※催しにより異なります。

内 容

- インターネットを活用した商品販売や販路開拓セミナー
- 今後活用が期待されるIT技術等の動向に関するセミナー
- 映像クリエイター向けスキルアップセミナー
- 県内外のIT機器開発やホームページ制作者等とのマッチング交流会 など

「アップグレードふくい」とは?

福井県内における異業種交流・ビジネス交流イベントです。

IT関連業界のトップランナーとして活躍する講師を招いたセミナーや講師と参加者の交流会を実施し、参加者同士の交流・ビジネスチャンスの創出を目的としています。

中でも、全国規模で開催されているWeb等のフィールドで活躍するIT技術者にスポットを当てたイベント「Web・IT技術者大交流会」や、Web系では業界最大級のセミナーイベント「CSS Nite in FUKUI」に力を入れています。

こんな時に、ご利用いただけます

- ITの最新動向やトピックについて学びたい(セミナー)
- ネット活用の比較・検討をしたい(交流会)
- 専門家の意見や評価を聞きたい(交流会)



企業でのIT活用やIT技術に関する研修を実施しています(情報化人材育成事業)

WordやExcel等の業務に役立つ実践的な研修や、インターネットを使った電子商取引など、企業でのIT活用に関する研修を実施しています。

研修・講座内容

- 業務活用研修
- システム管理者研修
- Webサイト制作研修
- IT経営研修
- eビジネス研修
- ソフトウェア開発者研修

※これらの分野について、様々な研修を開催しています。

※受講料、定員は講座により異なります。

※研修・講座の内容によって変わりますので、ご確認ください。

研修期間 主に1日~3日

受講料 主に12,000円~40,000円



お問い合わせ先

地域産業支援部 情報化・販路開拓支援グループ

TEL:0776-67-7411 FAX:0776-67-7419

株式会社 ignote

代表者名 | 坂永 秀和 中西 孝之 | 業 種 | 情報サービス業
所在地 | 越前市 | 事業内容 | モバイルアプリケーションの開発・販売
Web アプリケーション・サービスの開発

事業を活用した経緯等

産業支援センターでは、同社代表である中西氏も所属しているFITEA（福井情報技術者協会）とイベント実施の際などに協力関係を築いている。そうした活動を通じ、産業支援センターが開催するセミナーや交流会事業などにも積極的に参加している。

活用内容

産業支援センターのWeb・IT 系関連の異業種交流事業「アップグレードふくい」を通じ、県内の技術者などとの交流を深める中、当産業支援センターの事業を契機として、県内のデザイナーとタッグを組み、平成23年9月～11月募集の国内最大のウェブアプリケーション開発コンテスト「Mashup Awards 7」に応募。

「最優秀賞」を受賞することとなった。



利用された企業からの声

代表取締役 中西 孝之 氏

応募した作品は、9月に産業支援センターさんが誘致し、開催いただいた「Mashup Weekend in Fukui」で生まれたもので、このイベントがなければ開発されることもありませんでした。

選考の過程においても産業支援センターさんには大変お世話になり、決勝では応援に来ていただけたことも、受賞の大きな原動力になったと思います。ありがとうございます！



有限会社 ゆびわ工房ジェイ (ゆびわ工房 プレフェレ *prefere*)

| 代表者名 | 石田 敏雄 | 業 種 | 指輪制作販売
 | 所在地 | 福井市 | 事業内容 | 結婚・婚約指輪のオーダーメイド制作

事業を活用した経緯等

大手店舗の進出や少子化、結婚式の簡素化等で今後の売り上げ減少を懸念した当社は、従来の雑誌広告中心の販促活動に加えてインターネットの活用を考え、情報化人材育成事業、セミナー等開催事業に参加した。

活用内容

情報化人材育成事業、セミナー等開催事業のなかでも特にeビジネスの実践、ホームページ作成系の研修を受講した。

習得した知識を生かしてサイトの改善に取り組んだ結果、2011年のネットショップコンテスト北陸ではトップ10賞に選定された。

<受講した主な研修>

ふくいeビジネス道場・実践編

ブログマーケティング道場

ソーシャルメディアマーケティング道場 等



利用された企業からの声

代表取締役 石田 敏雄 氏

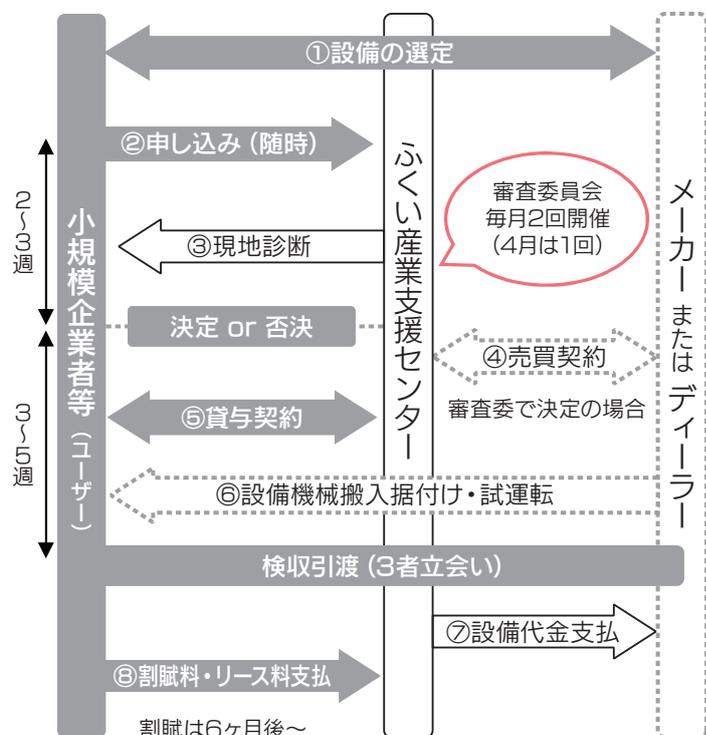
実践的で売上アップに直結する研修が多く成果がでています。研修後の相談への対応、受講経験者との意見交換の場の設置等、フォローアップも積極的に行なっていただいている、継続的に実践をサポートしていただき、たいへん助かっています。



小規模企業者等の設備投資をサポートします (設備貸与事業)

当産業支援センターが小規模企業者等に代わり、設備を販売業者から購入し、「割賦販売」または「リース」を行います。

設備貸与制度の流れ



対象企業

小規模企業者等

製造業・建設業・運送業等 (従業員数20人以下)
商業・サービス業 (従業員数5人以下)

〔従業員50人以下で一定の要件を満たす企業は利用できる場合がありますので、お問い合わせください。〕

対象設備

創業及び経営基盤の強化 (*) を図るために必要な原則新品で県内に設置される設備

*経営基盤強化とは、設備導入により付加価値額 (営業利益、人件費及び減価償却費の合計) または従業員1人当たりの付加価値額が5年間で10%、4年間で8%または3年間で6%以上向上すると見込まれるものです。

一部対象とならない業種・設備がありますので詳しくは下記問い合わせ先、またはHPにてご確認ください。

割賦販売制度とリース制度の概要

割賦販売制度

貸与限度額	100万円以上、6,000万円以下
貸与期間	3年～7年 (法定耐用年数以内)
支払方法	6ヶ月据置の月賦または半年賦支払
保証金	貸与価格の10%

利率	割賦損料率 (年率)
H23年度	3～4年: 1.5%
	5～6年: 1.6%
	7年: 1.7%

料率は年度で変わる場合があります

リース制度

貸与限度額	100万円以上、6,000万円以下
貸与期間	3年～7年 (法定耐用年数により決定)
支払方法	引渡日の翌月より毎月支払
保証金	不要

利率	月額リース料率
H23年度	3年: 2.937%
	4年: 2.242%
	5年: 1.823%
	6年: 1.546%
	7年: 1.351%

お問い合わせ先

地域産業支援部 設備支援グループ

TEL: 0776-67-7410 FAX: 0776-67-7419

有限会社 谷口屋

代表者名 | 谷口 誠 | 業 種 | 食品製造業
所在地 | 坂井市 | 事業内容 | 油あげと豆腐の製造販売・レストラン経営

事業を活用した経緯等

当社は丸岡町竹田で、大正14年創業の歴史を持つ油あげ・高級豆腐の老舗である。「竹田の油あげ」ブランドを確立し、各スーパーや大都市圏の百貨店で販売を行うとともに、揚げたての油あげが食べられる、日本で唯一の「油あげレストラン」を竹田で開いている。

また、7年前から新分野展開のため、油あげ・豆腐の原料である豆乳や豆腐、おからパウダーを使った、ヘルシーで安心安全なスイーツ作りを研究してきた。そして平成23年4月にスイーツ店「TANIGUCHI・YA」をレストラン隣にオープンさせた。

活用内容

新店舗をオープンさせるには、ロールケーキやシュークリームなどのスイーツ作りに必要な、専用のオープンやショーケース、業務用冷凍庫などが必要となり、多額の設備投資となる。

そこで、平成23年の2月に設備貸与制度を利用するため、申込みを行い、審査を経て、3月に新店舗に必要なPOSレジや厨房機器一式の設備を納入。4月に新店舗オープンとなった。



利用された企業からの声

スイーツ店 責任者 谷口 弘晃 氏

「当店の商品を1人でも多くの人に食べてもらいたい。」その夢の実現のため、油あげと一線を画したスイーツ店を始めました。

そのためには、設備投資が必要であり、資金調達先を迷っている時に知ったのが貸与制度でした。貸与制度を利用したことでスムーズに設備投資が進み、今は油あげレストランとスイーツ店の相乗効果で、若年層のお客様も多数来店し、活気にあふれた店内となっています。



鳥浜酒造株式会社

代表者名 | 小堀 安彦 | 業 種 | 酒類製造業
 所在地 | 三方上中郡若狭町 | 事業内容 | 清酒造り酒屋
 (食料品・清涼飲料水等の製造販売)

事業を活用した経緯等

当社は町の造り酒屋として大正9年に創業し、以来地域に根ざした経営をしてきたが、近年、清酒の消費は大幅に減少してきている。そこで、当社の醸造技術と地元産の紅映梅を活用し、これまでにないフレッシュな梅果汁を開発。その用途拡大を図るため、地域企業と連携し梅果汁を原料とした調味料や清涼飲料等の開発も行った（平成21年度農商工連携認定事業）。それを事業化するためには、梅を分解液化する装置一式が必要となり、設備貸与制度を利用した。

活用内容

梅を分解液化する装置を導入するには、多額の資金が必要であったが、設備貸与制度を活用できたことで、それら装置を導入することができた。

平成23年からは紅映梅の果汁、パウダー等の販路拡大を目指している。



利用された企業からの声

効率よく梅を酵素分解液化する独自の技術を確認しましたが、その技術を実用化するための汎用設備はなく、オリジナル設備の設計・製作を設備会社に依頼しなければなりませんでした。

そこで、産業支援センターに相談、設備貸与制度を活用することになりました。設備の設計段階から当社と設備会社、産業支援センターが相談しながら、設備の設計・製作を進められたことでスムーズに設備を稼働させることができました。

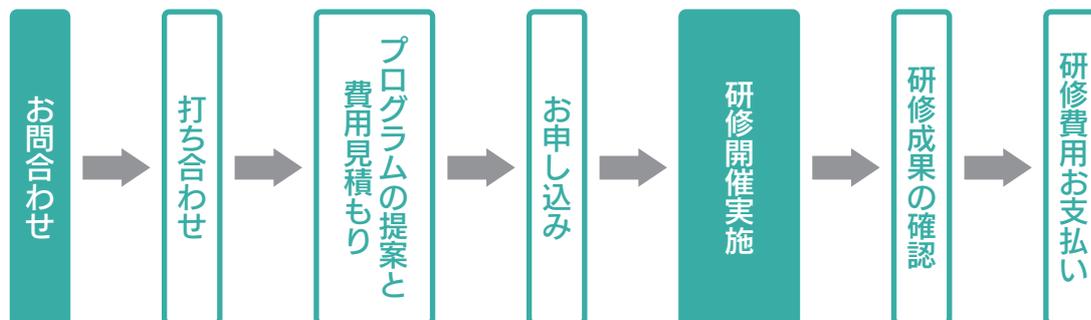
代表取締役 小堀 安彦 氏



個々の企業の「企業内研修」をサポートします（教育コンサルティング事業）

社員研修や組合員研修など、独自の教育計画を希望される企業、団体をサポートします。直面している問題や課題、実施したい研修内容のご要望をお聞きしながら、教育のテーマに落とし、自社の予算やスケジュール等に合った研修プログラムをご提案します。

ご利用の流れ



サポートの実例

新入社員研修

- 2日 ○22名
- 製造業
- 新入社員・先輩社員

5S基礎研修

- 半日×2回 ○143名
- 製造業
- 会社員

問題解決力向上

- 2日 ○24名
- 商事会社
- 管理職・上級職

マネジメント基礎研修

- 2日 ○47名
- 製造業
- 製造現場の中堅社員

コンプライアンス研修

- 1日 ○19名
- 建築工事業
- 経営者・経営幹部

人事考課者研修

- 半日×2回 ○74名
- 製造業
- 管理者・リーダー

お問い合わせ先

人材育成部 研修グループ

TEL:0776-41-3775 FAX:0776-41-3729

高速炉技術サービス株式会社

代表者名	前田 太志	業 種	原子カプラント関連
所在地	敦賀市	事業内容	もんじゅの施設運転・保守点検・補修・放射線管理・化学管理等

事業を活用した経緯等

管理職クラスのレベルアップをしたいと、産業支援センター(中小企業産業大学校)に相談があり、企業からの個別研修にも応じることを説明、プログラムの企画から実施まで一貫して支援することになった。その後、監督職についても同様な研修を提案した。

活用内容

管理職研修については平成23年7月、10月の2日間で、人材育成の専門講師により「今求められるマネジメント」に関する研修(参加者20名)を、また監督職研修については11月に、特に現場で求められるコミュニケーションスキルを身に付けるための研修(参加者40名)を実施した。いずれの研修も、会場は敦賀市にある若狭湾エネルギー研究センターだったので参加しやすかったと好評であった。



利用された企業からの声

両研修とも、ケーススタディやロールプレイングを用いた討議中心の研修であったため、楽しく受講することができました。

また、目標を設定し、ゴールを目指すマネジメント手法やアクティブリスニングを用いたコミュニケーション手法を具体的に学ぶことができ日々の業務に大変役立っています。

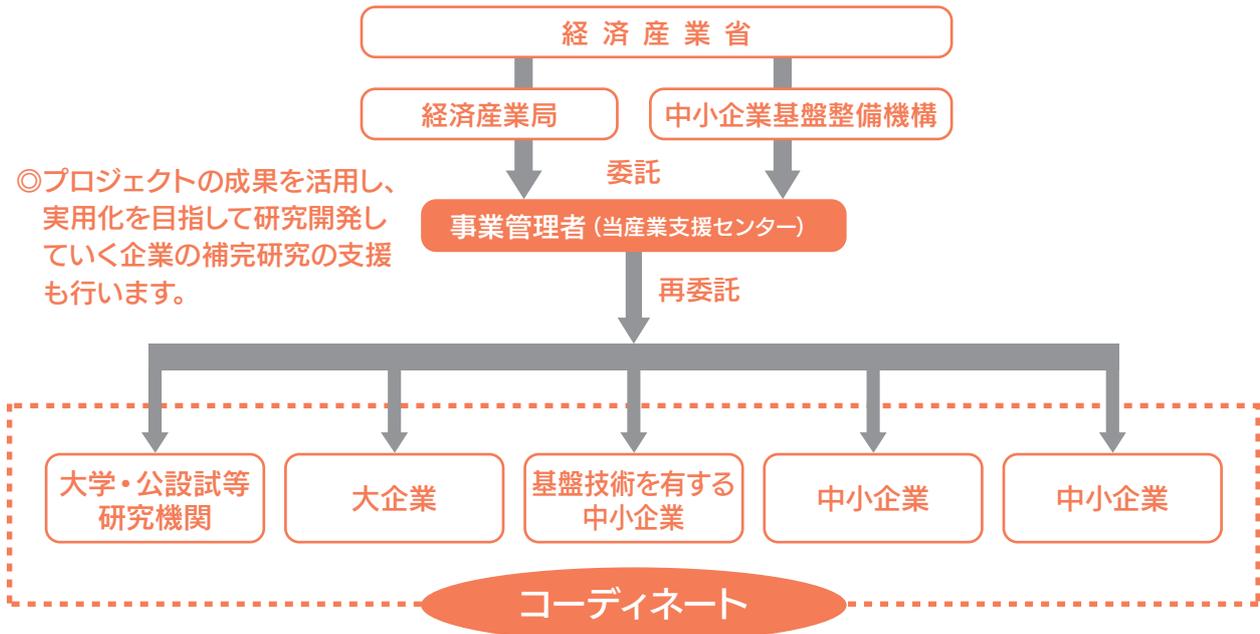
産学官共同研究プロジェクトをサポートします(戦略的基盤技術高度化支援事業)

大学や研究機関が持つ研究成果や特許などを、企業のニーズに合わせて実用化・製品化するための橋渡しを行います。

国の制度を活用した産学官共同研究支援

産学官連携プロジェクトをコーディネートし、国の公募型の受託事業や補助事業を活用して、研究開発を推進します。

<コーディネートの一例>



お問い合わせ先

技術開発部

TEL:0776-55-1555 FAX:0776-55-1554

アイテック株式会社

代表者名 | 黒田 優

所在地 | 鯖江市

業 種 | 眼鏡・表面処理加工

事業内容 | デジタル家電品、レジャー用品、眼鏡枠等に対する、金属めっき、装飾性・機能的各種めっき及びその他の特殊表面処理加工
眼鏡フレームの企画・販売

事業を活用した経緯等

地場産業のメガネフレーム表面処理加工の経験、ノウハウを基に、新分野の開発として、機能めっき分野への事業展開を図っている。その中で、近年の環境問題から、自動車、機械、家電産業で、省エネルギーに繋がる、低摩擦・高耐摩耗の部材要求が高まっている。当社では、これらの要求に応えるため、従来品を越える性能を有するめっきによる表面改質に取り組み、課題の解決のため、産学官共同研究による本事業を活用した。

活用内容

産業支援センターが管理法人となり、同企業、福井県工業技術センターを中心とした研究共同体を構築し、平成20～22年度にかけ戦略的基盤技術高度化支援事業において、摩耗防止として利用できるPTFE（ポリテトラフルオロエチレン）と耐摩耗性を付与するためのナノダイヤモンドをめっき皮膜中に複合化することで、耐摩耗性と低摩擦性を有する新たな表面処理技術の開発を目指し、事業化展開を図ることを目的に産学官共同研究を推進した。

現在、試作品の性能試験を実施している。これまでは一定条件下での試験であったが、実機相当の条件における試験に移行し、耐摩耗性、摩擦係数の評価を実施している。



利用された企業からの声

我が社は、福井県の地場産業であるメガネのフレームの表面処理で成長してまいりました。今回の支援事業により、基盤技術の高度化が図られ、新しい製品を生み出すことができました。この研究成果を、新事業の核にしてまいりたいと考えています。

相談役執行役員 進士 豊氏



株式会社 松浦機械製作所

代表者名	松浦 勝俊	事業内容	工作機械（マシニングセンタ）製造、販売 金属光造形複合加工機製造、販売 CAD/CAM システム販売
所在地	福井市		
業種	金属工作機械		

事業を活用した経緯等

平成14年度から販売している金属光造形複合加工装置は、金型製作を対象とし販売活動を行ってきたが、販売拡大を実現するに際し、部品製作も対象にできるよう製造技術の開発を行った。部品での一番難しいと思われるものが医療機器であったため、解決する課題のハードルが高いこともあり本事業を活用した。

活用内容

産業支援センターが管理法人となり、同企業、福井県工業技術センターを中心とした研究共同体を構築し、平成18～20年度にかけ戦略的基盤技術高度化支援事業において、金属光造形複合加工技術をベースに、金属光造形複合加工法に適した医療用材料の開発、生体適合性の高い内部構造及び表面構造の開発、統合型CAMの開発と試作評価など産学官共同研究を推進した。

平成22年には、サービスビューローとの業務提携を行い、平成23年には東京での販売拡大を目的に東京フォーラムセンターに**LUMEX Avance-25**（金属光造形複合加工装置）、5軸MC、射出成形機を設備しショールーム化した。



利用された企業からの声

取締役技術本部長 天谷 浩一 氏

私は、金属光造形複合加工法の開発から製品化に携わり、この装置は、金型製作を対象とする装置として販売を行ってきました。

今回の「戦略的基盤技術高度化支援事業」への応募を契機として、医療機器メーカー、医療関連大学、工具メーカー、材料メーカー、公設試験場と共同体を組み、本プロジェクトに取り組みました。全体的には、時間の問題や精度、安定性に荒削りな点は見えるものの、結果として、世の中には無い物の試作と動物実験まで結びつけることができました。



デザイナーを派遣します（専門家派遣事業）

商品開発のデザイン、販売促進のデザイン、展示会の企画デザインなど、様々な分野で活躍するデザイナーをニーズに合わせて派遣します。

対象

デザインを活かした経営の向上を目指す県内中小企業等

利用回数

1企業あたり10回まで。（件数に制限があります。）
※ご利用できない場合があるので、事前にご確認ください。

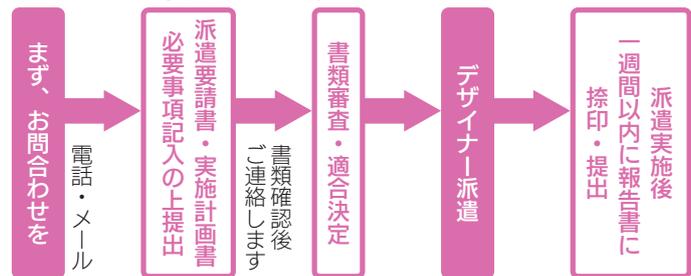
費用

具体的な指導を行う費用として、デザイナー謝金がかかります。
1回40,000円のうち20,000円が企業負担となります。
※旅費など実費は全額企業負担となります。
※負担金額等は変更になる場合があります。

デザイナー選定について

- デザイナーの選定にあたっては、県内外で活躍するデザイナーを登録した「デザイナーバンク」をご活用ください。
- 上記登録者以外でも、ご希望のデザイナーを指定することができます。
- デザイナー選定については、下記のお問い合わせ先までお気軽にご相談ください。

デザイナー派遣までの流れ



書類はすべて、ホームページよりダウンロードできます。
http://www.fisc.jp/archives/cat2/post_66.html

自社の取り組みにあったデザイナーをお探しの場合にご活用いただけます
デザイナーバンクのご紹介

掲載内容

- デザイナー情報の紹介
プロフィールを始め、受賞歴・資格、今までに携わったデザインの事例等をご確認いただけます。

分野とデザイナー登録者数

計 117名

- 物に関するデザイン 20名
- 視覚・コミュニケーションに関するデザイン 76名
例) Webデザイン・グラフィックデザイン・写真、映像 等
- 環境に関するデザイン 21名
例) 建築デザイン・インテリアデザイン 等

デザイン活用法が学べます（デザインアカデミー事業）

ブランディング及び企画から販売までの商品開発プロセス全般におけるデザインマネジメント理論と参加企業のデザイン課題を解決する実践研修を行います。

実務者コース

商品開発プロセス全般を演習を交えて学びます。
企画から販売までの商品全体のデザインマネジメントができる実践的な人材を養成します。

対象 企画開発責任者、デザイナー 等

予定受講料 50,000円

定員 20名

研修期間 12日間（1日4時間）
合計48時間

実施時期 11月～翌年2月

特別実践コース

著名デザイナーによる成果品を展示し、同デザイナーによるセミナーで展示品を基に、デザイン開発プロセスおよびブランディングの手法を学びます。

対象 経営者、管理者、企画・デザイン開発責任者

予定受講料 無料

定員 100名

研修期間 1日間（1日2時間）
合計2時間
展示は4日間

実施時期 10月

オープンセミナー

企業経営や各種事業にどのようにデザイン業務を導入すべきか、商品開発プロセスにおけるデザインの役割、デザインセクションの重要性、活用方法について学びます。

対象 経営者、企画開発責任者、デザイナー 等

予定受講料 無料

定員 100名

研修期間 1日間（1日2時間）
合計2時間

実施時期 9月

お問い合わせ先

デザイン振興部

TEL: 0776-55-1756 FAX: 0776-55-1759

上庄農産加工株式会社

代表者名 | 上田 輝司 | 業 種 | 食品製造業
所在地 | 大野市 | 事業内容 | 食品加工

事業を活用した経緯等

農業の多角化を目指して、新たに農産加工部門の会社を設立し、めばえもち米や上庄里芋等、自社農産物を用いたレトルトおかゆの商品化を進めることとした。

しかし、消費者ニーズに応じた販売方法や、パッケージデザインの表現も含めたブランディング戦略の導入が課題となっていた。

活用内容

コミュニケーションデザイン分野のデザイナーを派遣し、おかゆのもつ介護食というイメージから脱却した、おしゃれでヘルシーなイメージのブランドの再構築を行った。

商品コンセプトを「人のカラダにやさしい」に決定し、統一キャラクターとロゴタイプを制作し、本格的な販路拡大に取り組む社内体制を整えることができた。

東日本大震災や、タイの大洪水という時流のなか、安全安心な食品として訴求することができ、多くの注文を受けている。



利用された企業からの声

今回、この事業を活用させていただいたことにより、商品づくりから販売プロモーションまで一貫したデザインマネジメントに取り組むことができ、魅力ある商品として売り出すことができました。

株式会社 西洋菓子倶楽部

代表者名 | 高倉 文寛 | 業 種 | 坂井市
所在地 | 菓子製造販売 | 事業内容 | 洋菓子製造販売

事業を活用した経緯等

情緒ある山中温泉郷で新たな高品質感を持った新しいイメージを訴求する新店舗を計画した際、総合的なブランディング戦略が課題になっていた。

そこで、創業以来の洋菓子店とは違う、和の高級感を加味した新しいブランドイメージの新店舗の立ち上げに取り組んだ。

活用内容

コミュニケーションデザイン分野のデザイナーを派遣し、店舗のネーミング、ロゴマーク、イメージカラー等のデザインおよび新商品のパッケージや商品構成、さらには開店イベントに至るまで総合的な販促プロモーション支援を行い、山中温泉ゆげ街道の人気スポットとして賑わっている。



利用された企業からの声

今回、この事業を活用させていただいたことにより、新しい高級和洋菓子のブランドを確立することができました。今後とも、出店地域にふさわしいデザイン戦略のもと、店舗展開へとつなげたいと思います。

代表取締役 高倉 文寛 氏



フレック食品工業株式会社

代表者名 | 斎藤 眞理夫 | 業 種 | 食品製造販売
所在地 | 吉田郡永平寺町 | 事業内容 | 食品加工・卸売

事業を活用した経緯等

食品業界は、製品の価格競争から製品単価の下落、利益率の低下を招いており、高付加価値の新事業への業態転換が求められていた。

そこで、日本六古窯の越前焼を使用した容器を導入することにより、福井県らしさをアピールした総菜を使用した新商品開発を行い、県外への販路拡大を検討していた。しかし、そのプロジェクトに応じたブランディング戦略の導入が課題となっていた。

日本の「食」を考える



日本の食文化を復興、再構築

日本の食卓環境を再考

食文化を考える。

地域の食文化

食は素材や味覚にその地域独特の伝承された食文化がある。

各地の特性を活かす。

地産地消

Main Design



Sub Design



活用内容

コミュニケーションデザイン分野のデザイナーを派遣し、日本の伝統文化を日本人が意識的に使用し守るという運動に共感共鳴して頂ける企業との連携を図るため「Renaissance Style of Japan」というコンセプトのもとロゴタイプを制作し、本格的な販路拡大に取り組む体制を整えることができました。

利用された企業からの声

代表取締役 斎藤 眞理夫 氏

今回、この事業を活用させていただいたことにより、このプロジェクトの一貫したデザインマネジメントに取り組むことができ、魅力ある商品として売り出すことができました。

今後は、弊社1社の取り組みでなく賛同いただける全国の企業様にロゴタイプを共に使用していただき広めていきたいと思っております。



有限会社 中村鉄工

代表者名 | 飛山 守 | 業 種 | 鉄骨建築
所在地 | 越前市 | 事業内容 | 鉄骨加工及び金物・一点物製作

事業を活用した経緯等

当社は地元で根ざした鉄工所であるが、近年鉄骨建築の発注が減っている為、鉄を使った一点製作物分野（例：バーベキューグリル等）に力を入れるべく、商品のアイデアや最終商品の販路等を考えていた。そこで製品のデザイン開発とPR 方法について学べる「福井デザインアカデミー 実務者コース」を受講した。

活用内容

他の受講生とは違い、物が既にある状態ではあったが、セミナーの中でマーケティングやブランディングについて学んでいくうちに、新商品開発と並行して、まず周辺の住民・地域への認知度を高めるための会社のロゴマーク・キャッチコピー制作と、地元そして外に拓けたビジネス展開へのシフトを考えるようになった。



利用された企業からの声

講座を受け、地場の中小企業だからこそしっかりと会社のブランド化を考えなければいけないということ、ブランディングとはまさに経営であり両者は直結しているということを学び、理解しました。只今、ロゴマークの制作を行っています。

社長 飛山 守氏





新事業支援部／地域産業支援部／総務部

〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16 (ソフトパークふくい 福井県産業情報センタービル内)
 TEL.0776-67-7400 (代表) FAX.0776-67-7429
 E-mail info@fisc.jp URL http://www.fisc.jp/

< 交通アクセス >

バス

【福井方面からお越しの方】

- ・京福バス 大学病院線・新田塚線 (JR福井駅前 市内バス乗り場10番)
- ・京福バス 大学病院線・中 藤 線 (JR福井駅前 市内バス乗り場11番)
- ・京福バス 大学病院線 (JR福井駅前 市内バス乗り場11番)

【丸岡方面からお越しの方】

- ・京福バス 本丸岡・松岡線 (本丸岡バス乗り場3番)

【松岡方面からお越しの方】

- ・京福バス 本丸岡・松岡線 (松岡駅バス乗り場)

※いずれも「県立大学」下車 徒歩約5分 (所要時間 約20～50分)

乗用車

- ・JR福井駅より約30分
- ・北陸自動車道「福井北I.C」より約5分
- ・北陸自動車道「丸岡I.C」より約20分



技術開発部／デザイン振興部

〒910-0102 福井県福井市川合鷺塚町61字北稻田10 (福井県工業技術センター内)
 [技術開発部] TEL.0776-55-1555 FAX.0776-55-1554 E-mail fstr@fisc.jp
 [デザイン振興部] TEL.0776-55-1756 FAX.0776-55-1759 E-mail dcf@fisc.jp

< 交通アクセス >

電車

- ・JR北陸本線 春江駅より徒歩約25分
- ・えちぜん鉄道 三国芦原線 鷺塚針原駅より徒歩約15分

バス

- ・京福バス 運転者教育センター線 (JR福井駅前 市内バス乗り場10番)
 「つくし野団地」下車 徒歩約3分

乗用車

- ・北陸自動車道「福井北I.C」より約25分

飛行機

- ・小松空港から連絡バスでJR福井駅まで約70分 JR福井駅から路線バスをご利用下さい。



人材育成部

〒918-8135 福井県福井市下六条町16-15 (福井県中小企業産業大学校内)
 TEL.0776-41-3775 FAX.0776-41-3729 E-mail manabi@fisc.jp

< 交通アクセス >

バス

- ・京福バス 羽水高校線 (JR福井駅前 市内バス乗り場9番)
- ・京福バス 西大味線 (JR福井駅前 市内バス乗り場9番)
- ※いずれも「県産業会館・厚生病院」下車 徒歩約1分

乗用車

- ・JR福井駅より約15分
- ・北陸自動車道「福井I.C」より約10分

